

2009年度協会賞審査結果について

私立大学図書館協会会長校
関西大学図書館
館長 北川 勝彦

鹿島みづき氏（愛知淑徳大学図書館）

『レファレンスサービスのための主題・主題分析・統制語彙』

本件は、2010年2月26日開催の2009年度第1回協会賞審査委員会にて審査し、同年3月5日開催の2009年度第2回東西合同役員会にその結果が答申され、同役員会において協議いたしましたところ、下記のとおり2009年度協会賞に『採択』と決定いたしました。

記

採択の理由は次のとおりです。

1. 主題アクセス、主題分析に注目した著者の研究成果をレファレンスに活かして丁寧に書かれた著作として評価する。
2. 論理的に章を組み立て、事例も豊富に含め、レファレンス担当者に新たな気付きをもたらす著作といえる。
3. 米国議会図書館件名標目表（LCSH）に特化しているため、和書には応用しにくいところが難点だが、主題分析の考え方を知るうえで大変有用である。
4. 内容的には実用書なのか、教科書なのか、あるいは研究書なのかあいまいであるという指摘もあった。

近年の著者の活動をみると、推薦書にあるとおり、パスファインダーの作成やMODSに関する論文や発表等、図書館界への貢献は大きい。そうした業績も勘案し、「申し合わせ事項」の採択可否ポイントの（1）の（イ）および（ウ）に該当するものとし、協会賞に値すると判断しました。

なお、本件は西南学院大学で開催される2010年度総会・研究大会開会式にて表彰されます。

以上